



4つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. Rソング斉唱
3. 会長の時間
4. 会員慶事
5. 食事と交歓
6. 出席率報告・スマイルボックス発表
7. 委員会報告
8. 幹事報告・理事会報告
9. 「卓話」・・・CLP研究委員会・中田義昭君
10. 閉会点鐘

今後のプログラム

- 1月27日(月) 通常例会(CLP研究委員会担当)
- 2月 3日(月) 通常例会(国際奉仕委員会担当)
- 2月10日(月) 特別休会
- 2月17日(月) 創立記念例会(会長)
- 2月24日(月) 通常例会(職業奉仕委員会担当)
- 3月 3日(月) クラブフォーラム(会長)
- 3月10日(月) 中津川・センター両クラブ
夜間合同例会(ホスト・センターRC)
- 3月15日(土) 会長エレクト研修セミナー・多治見
- 3月17日(月) 〃 報告(会長エレクト)

前回の出席率

1月 20日 36/45 80.00%

1月 14日 補正出席率 95.56%

会員総数 46名 出席免除者 2名

例会場: 中津川商工会議所
 例会日: 月曜日 12:30分～13:30
 事務局: 中津川商工会議所 3階
 電話: 0573-66-7301
 E-mail: info@2630ncrotary.org
 http://www.2630ncrotary.org

発行責任者

会長 小椋一朗
 幹事 郷原基幸
 会報 佐古和也

クラブテーマ「健康と食によるアンチエイジング」



会長の時間

2013～2014年度
 会長 小椋一朗

ハウレンソウで 風邪予防・気力UP

ハウレンソウと聞くとパイプをくわえたアメリカのアニメ『ポパイ』を思い出します。恋人のオリーブを助けるため、缶詰のハウレンソウをパクッと食べて、超人的なパワーを発揮します。子供のころ このアニメを見ていたため、ハウレンソウを食べるときには、元気が出そう！！と思ったものです。今日は、このハウレンソウパワーの秘密を追っていきます。

冬本番の今、最もパワーアップする野菜がハウレンソウです。冬に収穫するハウレンソウには、なんと、ビタミンCが夏の2倍、甘さは夏の9倍もあるといえます。

それだけではなく、現在注目されている栄養素「葉酸」が多く含まれています。

「葉酸」水溶性のビタミンB群の一種。栄養素の働きを円滑に進める為の潤滑油のような働きをする。人の体を車に例えるなら、炭水化物やタンパク質が車を動かすガソリンであり、ビタミンは車のエンジンを動かすためのエンジンオイルに当たります。

一年中出回っているハウレンソウですが、寒い時期のハウレンソウは、日照時間が少ない中ゆっくり育つので栄養をじっくりため込みます。また、自らの体を守るため凍らないように水分を少なくして、糖度を上げます。ギュッと凝縮されるために栄養価も増します。

緑黄色野菜に豊富に含まれるカロテンやビタミンC、ビタミンB群、カルシウムなど、ビタミン、ミネラルをバランスよく含むことから免疫力を高め風邪予防にも効果が期待できます。

もちろん、みなさんも御存知かと思いますが、軸の部分は捨てないで食して下さい。軸の部分には、骨の形成や体の代謝にかかわる「マンガン」という微量のミネラル成分が含まれています。

ハウレンソウの花言葉 「活力」と「健康」

1月20日例会スナップ



友愛の席にて



出席率発表 武井理君



スマイルボックス発表
五島健一君



竹腰パストガバナーの紹介
ロータリー情報小委員会
幸脇利幸君



本日の卓話
「2013 規定審議会
に出席して」

RI2630 地区
竹腰兼壽パストガバナー



竹腰様を囲んで和やかに懇話会。
更科にて

会員慶事

丹羽継正君の御次女・亜祐美さんが、
1月25日(土)
「KING OF BECKAM」(名古屋)にて
御結婚式を挙げられました。
おめでとうございます。



スマイルボックス

本日はお忙しい中、遠方までお越し頂き有難うございます。経験豊富な竹腰様の卓話を楽しみにしています。

会長 小椋一朗
副会長 石川英治
幹事 郷原基幸
可児豊司
幸脇利幸

ウィークリーに新年会の写真を載せて頂き有難うございます。

伊藤博行

父の葬儀に参列並びご厚志を賜り有難うございました。

丹羽継正

十日戎にて十六番ならぬ三番くじを引き当て、掃除機の「ルンバ」を頂きました。3番くじで「散々苦労する年」か「燦々と輝く年」か、どちらにせよまだ上がありますので一生懸命何事にも取り組んでいきます。

丸山充信

郷原幹事に言われましたのでスマイルします。新車がようやく来ました。

前の車は30万キロを六年と3ヶ月で乗りました。

丸山充信

「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議出席の為早速させていただきます。

丸山充信

本日の申告 P17,000 累計 P544,000

中津川芸能紹介 ③ 提供 中津川市 文化スポーツ部

木遣音頭 (きやりおんど)

岐阜県重要無形民俗文化財
指定年月日
昭和50年7月16日
保持団体 木曳保存会



木遣音頭は、伊勢神宮の20年ごとの式年遷宮に、神木を伐採し神宮へ送るときに唄われています。この音頭の起源については、慶長年間(1596~1615)、名古屋城構築のとき、加藤清正が石揚げ工事に木遣音頭で指揮をとり、難工事を成し遂げました。この工事に功があった付知の村民に、この音頭を贈られたと伝えられています。いま木遣音頭は、式年遷宮のときだけでなく、毎年4月1日、宮島地区において付知峡の山開きに護山奥社に奉納されています。

2013 規定審議会に出席して

規定審議会とは3年に一度開催される、RIの立法機関です。RIの組織規定を改正するためへの制定案と、RI理事会へ提出する決議案を決める最も重要な会合です。代表議員は世界の全地区内のクラブを代表するロータリアン1名からなり、投票権を持っています。

投票権を持っていない議員としては、議長と副議長（可否同数の場合、議長または副議長は1票を投じることができます）、議長運営手続きの専門家、RI定款細則委員会、特別委員、RI会長、RI会長エレクト、その他のRI理事メンバー、ロータリー財団からは管理委員会の選んだ管理委員と元RI会長、RI事務総長らも出席します。

会議の流れを見ておきますと、元RI会長がたびたび貴重な意見を述べる場合もあります。しかし、何と言っても各地区内のクラブを代表する代表議員の発言内容が基本ですから、代表議員はそれなりの準備が必要です。迅速に、てきぱきと運営される議事進行には、ついていくのが大変です。それがためにも、あらかじめ提案内容を熟知し自分の地区内の様子や他の地区の様子も充分理解し、一つ一つの案件の可否を準備して望むことは代表議員としての心得であります。

今回の内容につきましては、2013年4月21日-26日迄開催され、制定案145件と決議案31件の計176件が審議対象の立法案として認められましたが、提案者によっては撤回された案件もあります。

日本からの制定案は17件、決議案が6件の計23件が提案審議されました。

主な採択案件として、11件申し上げます。

1. クラブ幹事を理事会のメンバーとする。

（これまではどちらでもよいと定められていました。しかし、クラブ幹事は会議の記録をとり、議事録を作成する。クラブ幹事は正にクラブにとっては最も大切な存在であります。義務的な理事会メンバーであると、標準ロータリークラブ定款を改正することになりました。）

2. クラブ会長の候補者は、指名に先立つ少なくとも1年間、当クラブの会員であるものとする。ただし1年未満であっても、当該会員の奉仕がこの要件の趣旨を満たしていると地区ガバナーが判断した場合は例外となる。このようにクラブ会長の資格要件を改正する。

（当日の審議会では投票権はないが発言できるクリンギンスミス元RI会長が、小さなクラブであっても1年間の勉強が必要だと発言しています。理想的には確かにそうではありますが、現実的には無理な場合もあります。逆にロータリー会員として1年未満のかたであっても、人間的に立派な社会人であるかたもおおぜいます。

会員が会長に協力して、共に学び、クラブの活性化に努めるべきだと思います。）

3. 前回の規定審議会では改正された、出席免除の65歳以上の年齢制限を廃止して65歳以下でも85年ルールを適用する。

（北米では現在の経済状況では、65歳未満でも退職するロータリアンが数多くいます。65歳以上に限となれば、「四つのテスト」のみんなに公平に反するとの考えから。）

4. 家族の世話のために、仕事をすることがない人または仕事を中断している人を正会員として認める。

（フランスの地区より提案。多くの素晴らしい女性、時には未亡人は、学位を職業に生かしたことがなかったり、ロータリアンであるなしを問わず夫の仕事の手伝いのために自分の仕事を辞めている。クラブに参加し、知識、経験、人脈を共有することのできるこれらの会員から、クラブは大きな恩恵を得ることができるというのが提案理由であります。この提案に対して、事務総長による、財政上の影響について、「本制定案は、会員数が増えた場合には、国際ロータリーの収入増加をもたらすと思われる」と記されている。359対165で採択されました。）

5. 各地区におけるEクラブの制限数をなくす。

（提案者はRI理事会。賛成理由は、世界ですでに現在5地区が限度の2Eクラブを有している、変化に対応できる組織が生き残る、若者たちが活躍できる環境を作ってほしい、地区の会員増加を促すなど。）

6. 地区協議会という言葉を変更する。

（リーダーシップ・スキルに焦点をあてる。）

7. 各クラブが支払う半期人頭分担金の最低額をなくす。

（イギリスのRCが提案。これまで会員数10名未満のクラブは10名分の分担金を支払うよう求められていました。これを10名未満でも、実際の会員数に応じた支払いにするもの。このクラブは存在しない会員のための支払いではなく、慈善事業のためにクラブのリソースを使用したいと主張。）（これに対して、この提案が採択されたら2012年3月現在、820のクラブが10名を下回り、年度に約100,000ドルのRI収入が減少されるとの事務総長の報告がありました。）

8. 地区再編成でロータリアンが 1,200 名未満の地区を、RI 理事会が地区の境界を廃止あるいは変更することができるというのを改正し、1,100 名とする。

(提案者は第 2830 地区と第 2540 地区の青森県と秋田県の地区です。合併すると、地域的にみて交通上の移動の不便さが強く、逆に会員数が減少する可能性が大きいと説明。)(これに対して RI は 1 地区に対し平均 40,000 ドルの経費が必要とされ、その主な内容は国際協議会へのガバナーエレクトの旅費や研修、配分予算、管理運営支援など。経費節減に反し、経費の増加につながると説明。)

9. 第五奉仕部門の新世代奉仕を第五奉仕部門を青少年に改正する。

10. ロータリーの綱領の第 2 項に掲げる職業に関する既定を真摯に受け止め、ロータリアンの職業奉仕の指針として奨励するよう RI 理事会に要請する。

(茅ヶ崎湘南 RC が提案。260 対 240 で採択。RI 理事会が具体的にどのように対処するのかを注目したいものであります。)

11. ロータリー・リーダーシップ研究会を(RLI)を、RI 傘下の組織または RI の常設プログラムとして指定することを検討するよう、RI 理事会に要請する。

(日本国内の第 2650 地区、第 2710 地区、第 2750 地区、第 2760 地区、第 2830 地区をはじめ世界の 30 地区から提案。332 対 181 で採択。)

規定審議会に提出された立法案の内容を読みますと、当時の RI 理事会の方針と共に、世界の各地区からのロータリーに対する考えがよく理解できます。

またこれまでの経過をみますと、その時のロータリーに求められている変化や流れも理解できます。RI の立法機関の一部が垣間見えて来たでしょうか。私達は、クラブでの活動を通じて当たり前のように思い参加していることにもっとより活発に活動出来る様に思いを持とうではありませんか。是非、地区代表議員に伝えてほしいと願っています。

2013 年度版手続要項がもうじきクラブに届きます。一日も早くクラブ内での内規等の見直しをして頂きます様、ガバナーはクラブに訪問の折、クラブ内での修正がなされているかの確認を行うことが決まりました。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

国際ロータリー第 2630 地区

ガバナーエレクト 石垣 智康様よりメッセージが届きました。

2630 地区

クラブ会長 各位 ご一同様

お知らせ

皆さま明けましておめでとうございます。

いつもロータリー活動に対し、ご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。

私はアメリカのサンディエゴで開催されている国際協議会に出席しています。

RI ゲイリー C. K. ホアン (黄 基光) 次期会長から次のとおり、2014~15 年度の RI テーマが発表されましたのでお知らせします。

**「ロータリーに輝きを」
(Light Up Rotary)**

各クラブにおかれましては、このテーマを念頭に次年度の方針を準備されるようお願い致します。寒さ厳しき折、今年も皆様のご健康をお祈り致しますとともに、ご活躍を期待致します。

1 月度例会場設営当番

堀正勝、小木曾孝司、可児豊司、小栗正義、鈴木捷也、鷹見幸久、織田光好